

# 2026年 謹賀新年



みどり市長  
須藤 昭男

明けまして  
おめでとーございます

皆さまにおかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

みどり市は令和8年3月、市制施行20周年という大きな節目を迎えます。これまでの歩みを振り返りながら、未来を創る一年として周年事業を進め、市の魅力向上と地域価値の発信につなげてまいります。

まず、令和8年3月には「市制施行20周年記念式典」を開催いたします。この式典を皮切りに年間を通して新たな施設や多彩なイベントが続々と始動する「メモリアルイヤー」となります。令和8年は、記念事業が目白押しに実施され、活気と笑顔があふれる一年にしていきます。

いと考えております。

5月には温泉施設「湯くトピアムどモspa」がオープンし、岩宿周辺の散策の癒やしと交流の拠点として期待されます。

11月には、サッカー場と子ども向け大型遊具を備えた交流型公園として、グリーンパークが開園予定です。多世代が集い、安心して楽しめる空間となります。

また、草木湖ではグランピングやサウナを備えた滞在型宿泊施設の整備を進め、令和9年3月の開業を目指しています。四季を楽しむ滞在型観光の実現により市内外からの誘客と交流人口の増加が期待されます。

さらに、モンベルと連携した「SEA TOSUMMIT」についても、令和8年秋の開催を目指して誘致を進めております。草木湖や袈裟丸山といった自然資源を生かし、「SDGs未来都市」として環境に配慮した地域の魅力を広く発信してまいります。

令和8年は、市制施行20周年に加え「岩宿遺跡発見80周年」そして「相澤忠洋氏生誕100年」を迎えます。

ます。相澤氏を主人公とした映画『赤土に眠る』は、令和8年10月の岩宿博物館リニールアルオープンの時期に併せて試写会を開催いたします。撮影の約6割が市内で行われ、市民の皆さまにもエキストラ出演いただきます。一般公開は令和9年春を予定していますので、ぜひ劇場でご覧いただければと思います。国内外の映画祭にも出品し、相澤氏の偉業を世界に発信してまいります。

また、昨年4月から「みどり市子ども未来基金」を活用し、「結婚から子育てまで切れ目のない支援」を展開しております。その効果も現れ、令和7年1～10月の人口の社会増はプラス207人に転じました。引き続き本年も安心して子育てができる環境整備を進めてまいります。

結びに、これからも市民に寄り添い「将来にわたり住み続けたい、選ばれるまちづくり」をさらに推進してまいります。本年も変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、皆さまにとって希望に満ちた一年となりますことを心より祈念し、年頭のご挨拶いたします。

皆さまのご多幸を

お祈り申し上げます

令和8年元旦

みどり市議会



議長 杉山 英行  
副議長 松井 篤  
議員 石原真理子  
宮崎 武

中村 正義  
深澤 輝彦  
金子 勇人  
堀内 利之  
塩野 央弥  
高草木弘子  
藤生 吉顕  
柴崎 訓佳  
須永 信雄  
椎名 祐司  
阿左美 守  
上岡 克己  
須藤日米代  
古田島和茂